

地域防災力の向上

私たちは、各地で起こった大地震や大雨などの災害の状況をテレビなどで見るたびに、自然の脅威や災害の悲惨さをあらためて思い知らされます。しかし時がたつにつれ、そうした脅威や恐れというものを少しずつ忘れていきます。

災害時の被害をできる限り減らす(減災)ためには、過去の災害から得た教訓を継続的に後世に伝え、学んでいくことが必要です。そのためには、一人一人が積極的に防災に関することを学ぶことと、地域において自主防災組織などの防災リーダーを中心とした協働体制を構築することが求められます。

市では、自助・共助の要である「地域防災力の向上」を目指して、各地域での災害図上訓練(DIG)や防災講演会、防災リーダー養成講座を開催しました。また、防災資機材の購入に対する補助事業など、地域での防災活動の支援も行っています。

災害はいつか必ず起こります。災害が起きた時にできる限り被害を少なくするため、市では今後、実効性のある事業を企画・開催していきたくと考えています。

防災豆知識

ツナ缶ランプの作り方

■用意するもの

▽ツナ缶(ノンオイルでないもの) ▽ティッシュペーパー
ライター

■作り方

ティッシュペーパーを、こよりのようなひも状にします。ツナ缶を少しだけ開け、作ったひも状のティッシュペーパーを差し込んで、火を付ければ出来上がりです。

火は1時間ほど持ち、使用後は中に入っているツナを食べることが出来ます。



消費生活のお話 (他人事じゃない!? 怖~いトラブル)

コインパーキングの表示
きちんと読んでいますか？

(相談事例)

■その1

駐車料金が400円だったので精算機に500円玉を入れたが、お釣りが出てこない。投入口をよく見ると、小さく「お釣りは出ません」と書いてあった。

■その2

一日最大○○円と記載してあったので2日間駐車したら、高額な料金を請求された。どうやら最大料金の適用は1日目のみで、2日目は時間単位の請求らしい。

コインパーキングの表示に関するトラブルが増えていきます。他にも「24時間 最大○○円」と記載されていても、適用は午前0時から24時間だったり、小さく「平日のみ」と書かれていたりするケースもあります。理解しづらい文面や小さな文字で書かれていることが多いようです。利用するとき、条件をしっかり確認してトラブルを防ぎましょう。

また、駐車券の紛失などが利用規約違反と見なされてトラブルに発展することもあります。利用の際には注意しましょう。

少しでも不安に思ったなら、消費生活相談窓口にご相談ください。

消費生活相談窓口

場所 市役所1階 広報広聴係
常設 月~金曜日・午前9時~午後4時
巡回相談 毎週木曜日・午前10時~午後4時 (予約優先)
※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

1日最大

○○○円

- 1日限り

